

## 炭素回収とコンクリート産業

作成者: Rapid Access International, Inc.

2022 年 5 月

弊社の最近の記事では、生物にヒントを得たコンクリート再生について取り上げた。これは米国国防高等研究計画局（DARPA）によるイニシアティブで、老朽化したコンクリート建造物に注目したものである。気候変動の影響を遅らせたり逆転させたりするための取り組みにおけるコンクリートの影響は、民間部門も認識するところである。

Google は最近、気候変動対策に取り組むスタートアップ 11 社のリストを公式ブログに掲載した<sup>1</sup>。そのうちの 1 社がフロリダ州ボカラトンに拠点を置くカーボンリミット社である。グリーンセメントナノ技術を開発し、道路や建物を CO2 問題に対する恒久的な解決策に変える企業と説明されている。

### カーボンリミット社

カーボンリミット社の創業者兼 CEO であるティム・スペリーは、同社の Web サイトに掲載された動画で自社のミッションと技術について簡潔に説明している。

*当社のミッションは世界の脱炭素化であり、まずはコンクリート産業から始めます。当社の解決策は、コンクリートを CO2 スポンジに変えることです。当社は CO2 を回収して貯蔵する技術を開発しました。この技術で作ったコンクリートは、空気中から直接 CO2 を引き寄せ、回収し、永続的に貯蔵することができます。我々が車を運転する道路や居住する建物を炭素の回収・貯蔵ソリューションに変え、貴重な炭素クレジットも生み出します。これは、大きなプラスの影響を全世界にもたらす大きな機会となります。*

確かにカーボンリミット社はまだ初期段階にある。クランチベースによると、同社の最新の資金調達には 2022 年 2 月 21 日に行われ、HG ベンチャーズとその他 2 つの投資家からプレシード資金を調達した（金額は非公開）<sup>3</sup>。

---

<sup>1</sup> Jason Titus 「気候変動対策に取り組むスタートアップ 11 社の紹介」 Google Blog – Entrepreneurs。2022 年 4 月 22 日。参照: <https://blog.google/outreach-initiatives/entrepreneurs/meet-11-startups-working-to-combat-climate-change/> 2022 年 6 月 3 日閲覧

<sup>2</sup> カーボンリミット社の紹介動画。同社 Web サイト。参照: <https://www.carbonlimit.com/> 2022 年 6 月 3 日閲覧

<sup>3</sup> カーボンリミット社の組織プロフィール。クランチベース。参照: <https://www.crunchbase.com/organization/carbon-limit> 2022 年 6 月 3 日閲覧

現時点ではカーボンリミット社が技術の第三者検証を取得しているかどうかは不明だが、昨年末にはその作業を進めていると報じられている<sup>4</sup>。同社はテックスターズと建設会社のザ・ヘリテージ・グループが共同スポンサーとなっているアクセラレータープログラムを活用し、明らかに全力で前進している。このプログラムを通して同社はザ・ヘリテージ・グループのチームや研究開発施設と協力する機会を得た。なお、HG ベンチャーズはザ・ヘリテージ・グループの一部門である。

## 今後の展望

スペリー氏の説明によると、カーボンリミット社が予想する利益の流れは3つの部分から成る。「炭素クレジットを販売し、同時に大気中のCO<sub>2</sub>相殺で政府から支払いを受け、当社のセメント骨材をコンクリート会社、セメント会社、アスファルト会社に販売することができる」というものである<sup>5</sup>。

カーボンリミット社の次のステップは、Google for Startups Accelerator: Climate Change への参加である。Google のブログで言及されている気候変動対策に取り組むスタートアップ 11 社は、北米を拠点とするシード～シリーズ A の気候技術スタートアップの向けの 10 週間アクセラレータープログラムに参加企業として選ばれたスタートアップである。同プログラムは 2022 年 6 月から始まる。Google はこのプログラムについて、さらに次のように説明している。

*北米地域で最も革新的で影響力のある気候変動技術者に Google の最良のプログラム、製品、人材、技術を提供することを目的としています。メンターシップとテクニカルプロジェクトサポートに加えて、製品設計、顧客獲得、創業者のリーダーシップ開発に焦点を当てます<sup>6</sup>。*

カーボンリミット社とザ・ヘリテージ・グループのパートナーシップは、炭素回収技術、特にコンクリート産業への応用技術の開発に貢献した。このパートナーシップは今後重要な役割を果たすとみられる。カーボンリミット社の戦略とその戦略を実行する手段は、Google のアクセラレータープログラムへの参加を通じて強化されそうである。

---

<sup>4</sup> Riley Kaminer 「CO<sub>2</sub> 排出問題に取り組む南フロリダのスタートアップ、カーボンリミット社に限界はない」 Refresh Miami. 2021 年 9 月 2 日。参照: <https://refreshmiami.com/the-skys-the-limit-for-carbon-limit-a-south-florida-startup-tackling-co2-emissions/> 2022 年 6 月 3 日閲覧

<sup>5</sup> 同上

<sup>6</sup> Google for Startups Accelerator: Climate Change 「About the program」。参照: <https://startup.google.com/accelerator/climate-change/> 2022 年 6 月 3 日閲覧